

えほんにつき

R3. 11. 22 No.201
封戸保育園

朝夕の冷え込みが一段と強くなり、園のイチョウやモミジの紅葉も進んできました。フィールドビンゴに取り組んでいるそら・にじクラスではいつもにも増して周りの風物に対しての興味が深まってきているようです。今まで近くにあったはずなのに気づかずにいたものをいくつも探してきました。ヒイラギの葉やサネカズラの赤い実もそのうちの一つです。「これなあに？」と聞かれて慌てて調べることも・・・「なあに？」は大切なこと。また聞いてね。



< つぼみ組では・・・ >

まだまだ小さい小さいと思っていたつぼみ組ですが絵本が大好きで、抱っこ読みをしているとみんな側にやってきてしまうのですが（抱っこ読みは一人に丁寧に読む読み方です。）しっかり最後まで見ている。また、見るだけでなく「おすすめえほん」にある「もりのおふろ」などは、積木で自分たちでお風呂を作って順番に「ごしごししゅっしゅっ」をしながら、丸くなって絵本の真似をしているそうです。「パンツのはきかた」もそれを見て、パンツのはきかたを覚えた子どももいたとか・・・

こぐまちゃんシリーズも人気です。「てじな」も人気だとかこれで遊ぶ様子は今月のクラスだよりに載ります。



つぼみ組さんお気に入りの絵本です。
< 今月のおすすめえほん >
「もりのおふろ」

西村 敏雄 作
もりのおふろ

森の奥にあるお風呂。まずライオンさんが来て、ごしごししゅっしゅっと体を洗い足も手も洗い、・・・背中を洗おうとするとゾウさんがやってきました。そして、ワニさん、ぶたさんと森の動物たちがどんだんだんだんやってきて、背中を洗いっこ。ごしごししゅっしゅっ・・・最後はみんなでお湯をかけて、お風呂にざぶーん！！つぼみ組さんも大好きです。

(青字は月刊絵本、緑字は月組のみです。)

	月	星	雪	花	つぼみ	わかば
11月のお気に入りの絵本	まっくらけーのけっけさん	ひとりぼっちのけいとだま				
	14匹のあきまつり・こんとあき・かもさんおとおり・くにさきのおに・どんぐりむらのどんぐりえん・どんぐりむらのパンやさん・おにとあんころもち・のりまき・だごだごころころこめだしいこく・おにの神さん・まわるおすしやさんおふろだいすき・もりのぶらんこ・こけをみつけたよたぬきのくらし・びっくりまつぼっくり・11びきのねこ11びきのねことあほうどり・11びきのねこふくろのなかおまつり			にゃんにゃん やねうらおばけ おおきなかぶ おふとんかけたら めのまどあける もりのおふとん あがりめさがりめ 3びきのやぎの がらがらどん どうぞのいす わにわにのおふろ	さんかくならんで みんなに一つけた たべもの ねてるのだあれ だれのたまごかな しろくまちゃんの ホットケーキ パンツのはきかた くるまにのって こぶたほいくえん どんどこどん	さんかくならんで まるまるまる きゅつきゅつきゅつ あなたはだあれ だるまさんの くつした がたんごとん がたんごとん だるまさんの こっちむいてほい あがりめさがりめ なーらんだ
	ほとけの里の民話・日本のむかしばなし かたしだちょうのエルフ・どろだんご・あかずきん あいうえおうさま・どろんこハリー・エスカレーターと エレベーター・くりのきむらのゆうびんやさん					
	ゴリラ					

|